

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

- 【地区の概要】

 - 観音寺市の西部に位置し、野菜と稲作の複合経営が盛んな平地農業地域。
 - 後継者未定の農地も多く、新たな農地の受け手となる担い手の一層の経営発展に向けた生産体制を強化する必要がある地区。
- 【支援内容・背景】

 - 担い手の生産体制の強化を図るため、機械化・省力化に向けた支援が必要。
 - 助成対象者は、地区内で水稲や玉ねぎ、レタス、スイートコーンなどの露地野菜を主体とした大規模経営を営み、さらなる経営面積の拡大を志向している。このため、経営強化に意欲的に取り組む地域の担い手として、生産体制強化を支援する必要がある。



助成対象者「法人O」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成26年 法人化
- 平成26年 経営改善計画の認定

《事業活用の背景》

○ 経営面積の拡大を図るため、省力化につながる機械化体系の確立が必要である。近隣の農地の確保を進めていくとともに、事業を活用して、収穫作業等の効率化に資する高性能機械を整備。

【事業実施時の状況】 〈R3年度〉	《事業による整備内容》	【現在の経営状況】 〈R5年度〉
○売上高 297百万円	○乗用管理機 22馬力 2台 事業費 4,257千円 (国費 1,161千円)	○売上高 400百万円 (134%)
○玉ねぎの10a当たり収量 4,900kg/10a	○玉ねぎデガー 1台 事業費 1,210千円 (国費 330千円)	○玉ねぎの10a当たり収量 5,500kg/10a (112%)
○玉ねぎの作付面積 4 ha	○玉ねぎ根切り機 1台 事業費 548千円 (国費 149千円)	○玉ねぎの作付面積 11ha (275%)

事業の
効果

《対象者》 乗用管理機、玉ねぎデガー、玉ねぎ根切り機の整備により、玉ねぎの収穫作業等が効率化でき、経営規模の拡大等による売上高増加に至った。

《地 区》 生産体制の強化が図られたことにより、担い手への農地集積が実現。